
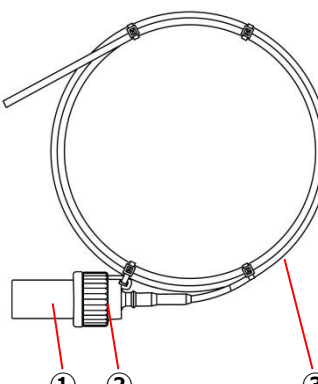
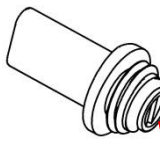
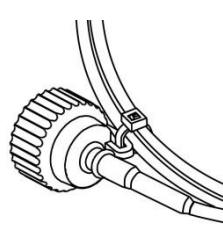



蒸気用 PCD Helix type STEAM

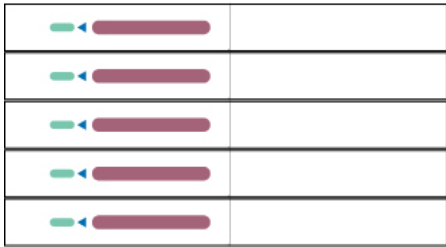
取扱説明書

 ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
 お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

製品の各部名称／同梱品

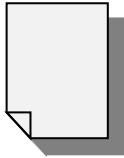
	名称	外観	働き・用途
<p>・ PCD 本体 (1 個)</p> 	<p>① カプセル</p>	 インジケータ挿入部	<p>インジケータを内部に収納します。</p>
	<p>② コネクタ</p>		<p>カプセルを密閉します。 コネクタには、チューブが接続・固定されています。</p>
	<p>③ チューブ</p>		<p>チューブの中を通して蒸気がカプセル内に浸透します。</p>

・ インジケータ
 (5 枚/1 シート×20 シート)



寸法 30mm×67mm
 (1 枚あたりの大きさ：6mm×67mm)

・ 取扱説明書 (本書)



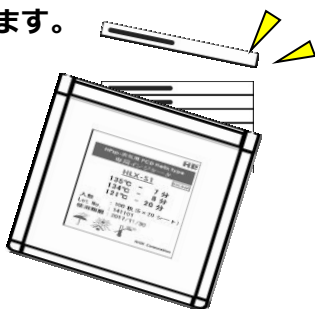
製品概要

蒸気用 PCD Helix type は、蒸気の浸透が難しいとされるホロー型試験器具と専用インジケータから構成される、蒸気の浸透力、及び滅菌条件の評価用デバイスです。細管（チューブ）を有する試験体（PCD Helix type）に関する欧州規格 EN867-5 を参考にして設計しており、インジケータは高圧蒸気滅菌において重要な条件（蒸気の有無、温度、時間）に反応して、赤紫色から青緑色へと変色します。本製品を用いることで、高圧蒸気滅菌において重要な、滅菌物への蒸気の浸透を評価することが出来ます。

本製品の変色条件は使用手順 4 をご参照ください。

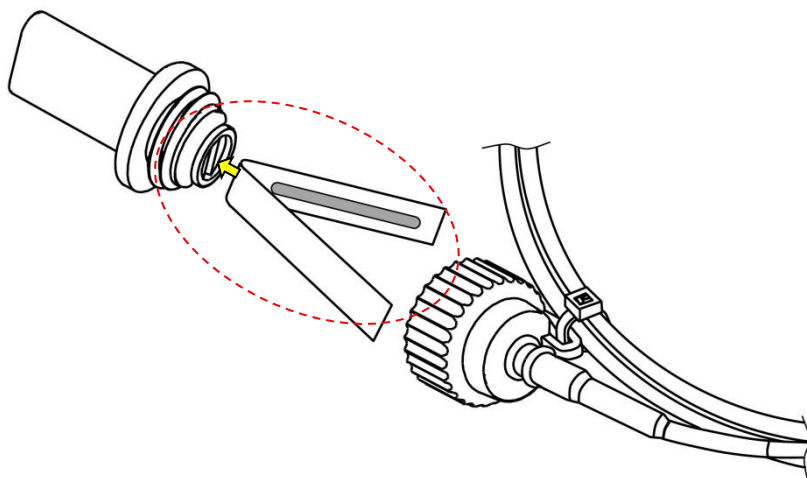
使用手順

1 インジケータを 1 枚切り離します。



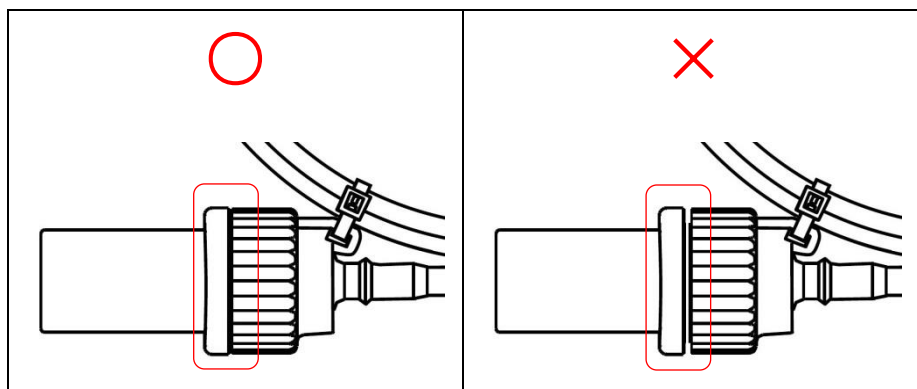
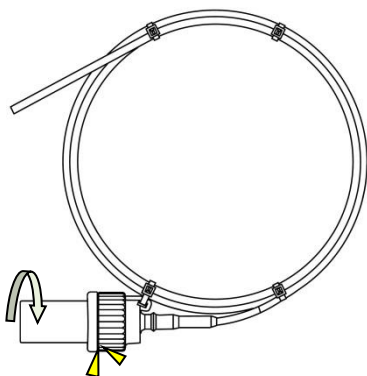
- ⚠ 濡れた手で触らないようにご注意ください。
また、残りのインジケータは袋に戻して、チャックを閉めた状態で保管してください。

2 インジケータを折り線に沿って、印刷面を内側にして折り、下图のように折り目を先にしてカプセルの奥に軽く当たるまで挿入します。なお、インジケータは裏面の離型紙を剥がさずにご使用ください。



- ⚠ Oリング（カプセルに設置されている黒色のゴム部分）にキズ・汚れがないか、及びチューブに折れ曲がりがないか使用前にご確認ください。

3 インジケータを挿入したカプセルを、ネジを締めるようにしてコネクタと接続します。その際、下图のようにカプセルとコネクタの間に隙間が生じていないことをご確認ください。



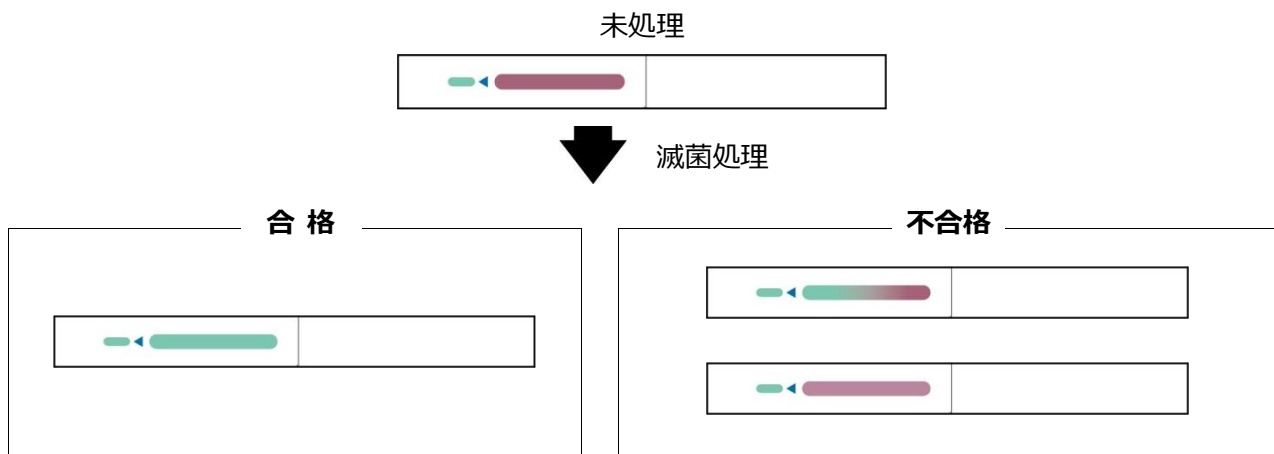
4 インジケータを封入した PCD 本体を、滅菌器庫内の蒸気浸透が最も難しいところ（滅菌器の扉付近やドレーン口の上など）に置き、滅菌処理します。

- ・インジケータの変色条件を下表に示します。

表. インジケータの変色条件

品番	合格条件		
	135℃	134℃	121℃
HLX-S1	7分	8分	20分
HLX-S2	8分	10分	26分

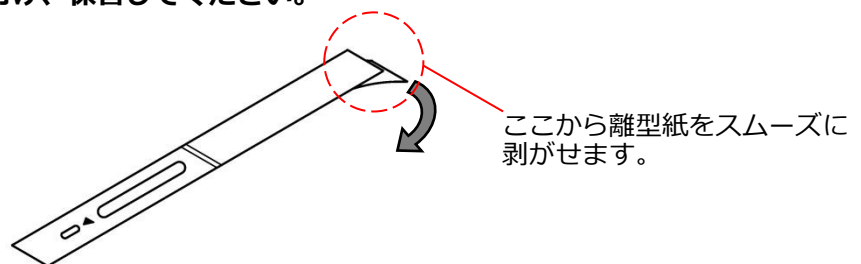
5 滅菌処理終了後、PCD 本体からインジケータを取り出し、色調を確認します。



- ・インジケータの変色部分が、均一に変色（青緑色）していれば、蒸気の浸透が十分であったことを示します。
- ・変色部分が、不均一に変色している（赤紫色を帯びている／赤紫色の斑点がある）場合は、蒸気の浸透が不十分であった可能性があります。その際は、滅菌した器材は払い出さずに滅菌器の工程や変色条件が合っているかを確認してください。再滅菌後も改善が見られなかった場合には販売店等にご相談ください。

! 滅菌器から取り出した直後の PCD 本体は熱く、直接触れるとやけどの恐れがあります。手袋等をご着用のうえ、お取扱いください。

6 インジケータを記録紙等に貼り付け、保管してください。



- ・インジケータは裏面がシールになっておりますので、裏面に付いている離型紙を、上図に示すようにインジケータの端から剥がして、そのまま記録紙や滅菌台帳に貼付できます。
- ・インジケータの退色等を避けるため、貼付したインジケータは、光の当たらない室温（30℃以下）にて保管してください。

取扱い上のご注意

- ①PCD 本体を落としたり、引っ張るなどの強い衝撃を与えないでください。本来の性能が失われる原因になります。
- ②乾熱滅菌法、エチレンオキサイドガス滅菌法や他の低温殺菌法、その他用途への使用はおやめください。また、本製品は真空脱気式（プレバキューム式）の高圧蒸気滅菌器を対象としています。重力置換式等の高圧蒸気滅菌器では蒸気の浸透を正しく評価できない恐れがあります。
- ③本製品は滅菌時の蒸気の浸透を評価するものであり、無菌性を保証するものではありません。
- ④水質や給蒸の条件によっては所定の変色条件と前後することがあります（アルカリ物質を含有した蒸気や、非凝縮性気体（CO₂等）を含有した蒸気で処理した場合、所定の変色よりも遅くなる場合があります）。
- ⑤インジケータを切断するなど、形状を変更して使用しないでください。蒸気の浸透を正しく評価できなくなります。
- ⑥滅菌処理前にマジックやペンでインジケータに記入しないでください。インキがインジケータの変色性能に影響を及ぼし、蒸気の浸透を正しく評価できなくなる恐れがあります。なお、滅菌処理後はインジケータの空白部分に記入いただいても問題ありません。
- ⑦添付されているインジケータ（100枚）を使い切った後のPCD本体は、各自治体の規定に従い廃棄してください。他のインジケータを用いるなどして、PCD本体を規定回数以上使用した場合、蒸気の浸透を正しく評価できなくなる恐れがあります。
- ⑧PCD本体は専用のインジケータを用いた際に所定の性能を発揮するよう設計されております。PCD本体に他のインジケータを使用したり、インジケータを単独で使用しないでください。
- ⑨PCD本体を連続して使用する場合には、カプセル内部に水滴等がついていない事を確認の上、PCD本体を室温まで冷ましてからご使用ください。PCD本体の熱がインジケータの変色に影響し、蒸気の浸透を正しく評価できなくなる恐れがあります。
- ⑩PCD本体は繰り返し蒸気暴露した際、茶色味の色調が濃くなることがあります。素材の特性に由来するもので、性能に問題はございません。また、繰り返しの蒸気暴露によって汚れが付着することがありますので適宜、清浄な布等で拭き取ってご使用ください。
- ⑪インジケータは単回使用品です。滅菌処理後のインジケータは再使用しないでください。

保管と使用期限

- ①未使用のインジケータは袋に入れ、冷暗所（30℃以下）にて保管してください。また、水に濡らしたり、直射日光に曝さないようご注意ください。変色性能に影響を受け、蒸気の浸透を正しく評価できなくなる恐れがあります。
- ②PCD本体は冷暗所（30℃以下）にて、水に濡らさないように保管してください。濡れた状態ですと蒸気の浸透を正しく評価できなくなる恐れがあります。
- ③未開封の製品を推奨条件下で保管した場合の使用期限は、インジケータを収納する袋、及び外装箱に記載されています。



日油技研工業株式会社

第1営業部 東京都豊島区南池袋 2-25-5（藤久ビル東五号館）
TEL：03（3986）4521（代）
大阪支店 大阪府大阪市北区堂島 2-4-27（新藤田ビル）
TEL：06（7176）5575（代）
本社・工場 埼玉県川越市的場新町 21-2
ホームページ www.nichigaiji.co.jp

r.B1
Made in Japan